

Global Design Lecture & Seminar

独創研究のすすめ-医用マイクロマシンを例に-

東京大学先端科学技術研究センター 医用マイクロマシン分野 教授 生田幸士

独創的研究を遂行する際のテーマ設定、研究アプローチ、成果発表法、反応評価への対策、持続へのポイントなど、理系文系と問わない内容を講義する。 特に医用マイクロマシンなど新規分野では、新概念、新発想、新原理が鍵となる。これらを支える創造性教育に関しても解説する。



日本マイクロソフト株式会社

インタラクティフ ** エンターテイメントヒ ** シ ** ネス テ ** ヘ ** ロッハ ** ーネットワークク ** ルーフ ** リサーチ&・インテク ** レーション・ソフトウェアテ ** ヘ ** ロッフ ** メントエンシ ** ニア

千葉慎二

2010年マイクロソフトは、NUI (ナチュラルユーザーインターフェイス) の先駆けとなるKinectを Xbox360向けにリリースした。2012年には Windows版を展開しゲーム以外の様々な分野で 利用され話題を呼んだ。これまでソフトウェアの進化で多くの機能拡張が行われてきたが、今年ハードウェアを含めた大型アップデートが行われる。本講演ではKinectを活用した世の中の数多くの事例やアイデアを紹介するとともに、新型 Kinectの特徴とそのポテンシャルを Liveデモを通じてご覧いただく。

7月25日(金) 14:50~18:10 東京大学工学部3号館1階 セミナー室2,3

GCLプロジェクトインキュベーション機構 (pim@gcl.i.u-tokyo.ac.jp)

中St 東京大学大学院情報理工学系研究科 Graduate School of Information Science and Technology, The University of Tokyo